

\*\*\*\*\*

## 2015年度第3回音環境運営委員会議事録(案)

記録：平光

\*\*\*\*\*

- A. 日時 2015年11月19日(木)17時00分～19時15分
- B. 場所 建築学会会議室
- C. 出席者 佐久間哲哉(主査), 井上勝夫, 坂本慎一, 佐藤洋, 杉江聡, 田端淳, 中澤真司, 羽入敏樹, 岩本毅(幹事), 平光厚雄(幹事)
- 欠席者 池上雅之, 稲留康一, 大嶋拓也, 岡野利行, 川井敬二, 古賀貴士, 佐藤史明, 田中学, 濱田幸雄  
(敬称略)

## D. 提出資料

2015年度第3回音環境運営委員会議事次第

- No. 3-0 2015年度第2回音環境運営委員会議事録(案)
- No. 3-1 2015年度第3回環境工学本委員会資料
- No. 3-2 集合住宅AIJESに関する要望書・意見書への報告(案)
- No. 3-3 講習会「集合住宅の遮音性能・遮音設計の考え方」

## E. 議事記録

## 1. 前回議事録の確認(資料No. 3-0)

- ・ 修正事項1:出席者に田中学委員を追加.
- ・ 修正事項2:4(3)「大分大富久先生」→「大分大富来先生」.
- ・ 上記修正の上,承認された.

## 2. 環境工学本委員会の報告(資料No. 3-1)

- (1) 小委員会活動成果報告書の依頼:各運営委員会から本委員会への提出締切は2月15日(月).
- (2) 2014～2015年度調査研究委員会活動報告会が3月22日に開催し,環境工学委員会は羽山委員長が報告する.
- (3) 委員の任期(重任)・兼任数に関する状況:運営委員会の任期(重任)が3期以上,同一の本委員会に属する小委員会の兼任数が3つを超える委員の状況が報告された.委員からオブザーバーに変更するなど,出来るだけ減らす方向を検討する.
- (4) 第29回環境工学連合講演会:5月13日に日本学術会議講堂で開催.建築学会からは坂本慎一先生を講師候補者として推薦済み.
- (5) 大賞候補者の推薦に関する申し合わせ:申し合わせの改正(案)については,資料中の「3.選挙の成立」の削除,「4.投票」の「上位3名をもって」を「上位2名をもって」などの修正が行われた.投票の結果,環境工学委員会から中原先生(名古屋大)を推薦することになった.
- (6) 2017年学会賞選考委員会委員(論文部会)候補の推薦:赤林先生(新潟大)に依頼することになった.
- (7) 2017年日本建築学会奨励賞選考委員会委員候補の推薦:音環境1名,空気・熱環境から1名を推薦することになった.
- (8) 大会若手優秀発表について(資料No. 3-10,当日回覧):環境工学の大会若手優秀発表の対象者が承認された.なお,一部の運営委員会では受賞者割合が10%を大きく上回っていた.

- (9) 2016 年度大会 オーガナイズセッション：各運営委員会からの提案が承認された。
- (10) 2016 年度大会 研究懇談会（当日回覧）：タイトルは「建築環境工学の国際的展開と建築学会の役割」。各分野から発言者を推薦することになった。
- (11) 2016 年度大会 研究協議会（当日回覧）：タイトルは「環境シミュレーションと建築デザイン」。
- (12) 大会若手優秀発表の実施要綱（改定案）：改定案が示されたが、公表が委員長名になっていない、発表者の所属が書いていないなどの不備がある。また、各運営委員会で実施概要が異なっているので、できれば統一を目指す。
- (13) 小委員会の廃止，設置申請：集合住宅遮音性能規準刊行小委員会，集合住宅遮設計指針刊行小委員会が廃止となった。
- (14) 2016 年度予算配分：例年通り，論文などの実績により配分額が決定した。
- (15) 集合住宅 AIJES に関する要望書・意見書への報告（案）（資料 No. 3-2）が紹介された。

### 3. その他の報告

- (1) 講習会「集合住宅の遮音性能・遮音設計の考え方」
- ・ 講習会のパンフレットが紹介された。（資料 No. 3-3）
  - ・ 講習会のため，当日の質疑応答は行わないが，質疑応答は紙で受け取る。
  - ・ 周知に時間がないので，建築学会の他，建音研や騒振研のメルマガでも配信を行う。

### 4. 審議事項

- (1) 小委員会活動成果報告書の提出：音環境運営委員会内では，2月8日(月)迄に運営委員会のストレージサーバにアップロードすることとなった。
- (2) 2017 年日本建築学会奨励賞選考委員会委員候補の推薦について：大嶋先生（新潟大）を第一候補者とした。
- (3) 2016 年度大会 研究懇談会「建築環境工学の国際的展開と建築学会の役割」：発言者として，古賀氏（鹿島建設）を第一候補者とする。
- (4) 2016 年度大会 研究協議会「環境シミュレーションと建築デザイン」：内容は未定。音環境に発言者の依頼があれば，音響数値解析小委員会が担当する。

### 5. 各小委員会・WGの活動報告

- ① 固体音小委員会（稲留主査）
- ・ 前回 10/13，次回 12/16 予定。
  - ・ オーガナイズセッションの発表候補について検討を行った。
- ② 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会（濱田主査）
- ・ 前回 10/7 から開催なし。次回 12/4 予定。
- ③ 建築音響測定法小委員会（杉江主査）
- ・ 前回 11/4，次回 1/13 予定。
  - ・ 音響インテンシティに関する共同実験を 11/30 に小林理学研究所で実施予定。
  - ・ 遮音性能の単一評価量については，継続的に議論を行っている。

## ④ 室内音響小委員会（佐藤主査）

- ・ 特になし。

## ⑤ 音響数値解析小委員会（大嶋主査）

- ・ 前回 10/20, 次回 12/25 予定。
- ・ ゲストスピーカー(室内音響小委・池上氏)による, 音響実務の価値向上に関する議論, 材の音響インピーダンス比測定成果の Web 公開に向けた議論を行った。
- ・ 傘下「ソフトウェアの調査・開発 WG」によるシミュレーションサンプルデータの作成公開に関する報告が行われた。
- ・ 来年度開催シンポジウムテーマの議論を行った。

## ⑥ 音環境規準検討小委員会（古賀主査）

- ・ 前回 10/17, 次回 1/27 予定。
- ・ 9 月に開催された ISO 会議の決議を反映した今後の進め方についての議論を行った。
- ・ 複合建物 AIJES に関するアウトラインを決め WG 立上げを目指し作業をしていく, 集合住宅 AIJES に向けてやるべきことを整理していく, という方針を確認した。

## ⑦ 企画・広報WG（中澤主査）

- ・ 前回 10/16, 次回 12/18 予定。
- ・ 梗概検索システム「建音検索」の約 1000 件のデータ追加の作業の担当分けを行った。
- ・ 建築音響関連の既刊物を対象とした評価シートについて意見交換を行った。

**6. 関連学協会からの情報**

## (1) 建築音響研究会

- ・ 11/26 芝浦工大, 12/22 舞鶴高専, 1/18 浜松アクロシティ, 2 月休会。

## (2) 騒音振動研究会

- ・ 11/27 金沢, 12/18 石垣, 1/22 大宮 (INCE 環境振動評価分科会と共催), 2/19 鉄道総研, 3/4-5 九大芸工。

**7. その他（自由討論）**

- ・ シンポジウムの開催が最近少なくなっている。各小委は 2 年に 1 回はシンポジウムの開催を検討して欲しい。
- ・ 前回の音シンポジウム「保育のための音環境」では, 保育園の運営側にも関心が高かった。他の分野の人にも興味を持てるような企画があればよい。吸音などについては, 設計者向けとなることが考えられる。
- ・ ICA のセッションが決まりつつあり, 日米ジョイントミーティングとの棲み分けが検討されているようである。

次回以降予定：2/22（月）

以上